

第6シーズン

※内容は第1～5シーズンと同等ですが、構成や参加する人が異なるため「全く同じ講座」ではありません。リピート参加、大歓迎です。

(こどもの) ミカタ 養成講座

オンライン3回連続講座

「こどもが好きだから、経験不問というから、この職種に就いたのに、現実には判断に迷うことばかり」——こども支援の現場から、そんな声が聞こえてきます。一人ひとり異なるケース。参考書も解答集もない現場。そこで大切になるのは、誰かが成功した方法を真似すること、ではなく、目の前の“この子”と“自分”とで最も適切なやり方を模索していくための土台になる力です。「答え」を見つけに、ではなく、「答えを見つける力」をつけに、ぜひご参加ください。完全オンライン開催です。

第1日

9/2

(土)

「見立て」・「手立て」を「役立て」る

【講師】大六一志

“こどものミカタ養成講座”実行委員会 委員長
日本臨床発達心理士会茨城支部 支部長

子どものいる現場で出会うことの多い事例を取り上げ、ワークショップを通じて、支援の基礎中の基礎・子どもを「見る」「見立てる」ポイントを学びます。この視点なしには始まらない、支援のスタートラインです。

※事例テーマやワークの内容は変更になる場合があります。

第2日

10/7

(土)

「見立て」・「手立て」を「役立て」る

【講師】菊池春樹

東京成徳大学応用心理学部 准教授 精神保健福祉士 公認心理師

いくつかの体験ワークショップから、『手立て』の、その前』に持つべき視点、そして、多様な「こんなときどうする？」に活用できる「手立て」の考え方を学びます。日々の実践の中で深め・磨きたいテーマがギュッと詰まった3時間。

※事例テーマやワークの内容は変更になる場合があります。

第3日

11/4

(土)

「見立て」・「手立て」を「役立て」る

【ファシリテーター】徳田 太郎

日本ファシリテーション協会 フェロウ
ユニベルシタスつくば 代表幹事

前回までを踏まえ、互いの経験を持ち寄ってグループで話し合いながら現場の悩みや疑問を共有。日々の支援に「見立て」「手立て」を「役立て」る力をつけます。チームでの支援で大切になる「対話」「話し合い」の手法をじっくり体験。

【対象】 特別支援教育支援員、児童クラブ・学童保育・児童館、不登校支援、放課後等デイサービスなど、学校や、その他の施設や場所で学齢の子どもの支援に**現在携わっている方**（プログラムは学齢期に焦点を当てた内容です）

【定員】 先着 40 名程度 ※お申込み条件・注意事項は、本チラシ裏面でご確認ください

【会場】 オンライン（ウェブ会議ツール『Zoom』を使用します）

【受講料】 7,500円

※過去に当講座を修了（全日程受講）された方は受講料が500円割引になります

※一括前払いのみとなります（ゆうちょ銀行振込／クレジットカード決済）

【開催時間】 開場：12:45 **13:00～16:00** おとなのミカタ：講座修了後～16:30

7/6夜・ミカタ講座UNI開催

約1時間のミニミニ“ミカタ”講座、今年も開催します。参加費2,000円（録画配信あり）。**詳細は裏面をご覧ください。**

※「おとなのミカタ」詳細は、チラシ裏面をご覧ください。

主催：“こどものミカタ”養成講座 実行委員会

〒305-0051 つくば市二の宮1-18-1 ハイツあづま102号室

後援：

茨城県教育委員会 つくば市教育委員会
牛久市教育委員会 守谷市教育委員会
つくばみらい市教育委員会 取手市教育委員会
土浦市教育委員会 古河市教育委員会

●お申込みウェブサイト <http://bit.ly/MIKATA-S6>

ビット(ドット)エルワイ ミカタ (ハイフン) エス6

※裏面にQRコードあり

●お問合せは、実行委員会事務局まで
※電話でのお申込みは受け付けておりません

電話：070-4165-0941（平日16-19時/SMSも可）

メール：kodomo-no-mikata@kodomo-no-mikata.org

2023年 7月15日 受付開始
（最終メット8月20日）



ミカタ講座^{ユニ}UNI (受付中)



<http://bit.ly/S6-PRE>

申込用QRコード

2023本講座(7/15受付開始)



<http://bit.ly/MIKATA-S6>

本講座、UNIともオンライン開催のため、お申込みも上記ウェブサイトのみでの受付となります。電話やFAXは受け付けておりませんのでご注意ください。

他者との関わりなしに“支援”は始まらない。 だから、「話し合い」中心の講座です。

“こどものミカタ”養成講座は、講話を聴くだけの座学ではなく、グループワークを通じて「自分の考えを話し、互いの意見を聞き合う」ことを重視しています。発言しなきゃ…と思うと聴講型の講座より敷居が高く感じるかも知れませんが、参加してみれば、なぜ私たちが「話し合い」を重視するのかを、きっと実感できます。

“支援”とは、他者と関わり合うこと。子ども、保護者、上司や同僚、異分野の人など、さまざまな考えを持つ“自分以外の人”との共同作業です。「話し合い」は、ふだんの自分の枠を出て、意外な考えや発想に出会う機会。その価値を体感し、他者との望ましい相互作用を重ねていける基礎力をつけましょう。

Zoomで完全オンライン。 3日間・土曜昼間の開催です。

コロナ前、会場開催では3日間でやってきたプログラムを、シーズン4・5と、時短×5回で開催してきました。オンラインもかなり身近になった今年の第6シーズンは、3時間(休憩含む)ずつ計3回の構成に戻し、土曜の午後に開催します。

形態は、引き続きオンライン。もちろん、どこからでも受講可能です。

オンラインツールを使った立体構成。 パソコンでご参加ください。

Zoomのほか、講座では、Googleフォームや、メモ用のウェブツールなどを使い、ワークの意見や感想をリアルタイムで全員に共有。より多くの人の考えに出会い、持ち帰れる工夫をしています。

いずれも操作は簡単ですが、本番でワークに集中できるように、受講予定者が揃った8月下旬をめぐり、Zoomの接続テストを兼ねた各種ツールの練習会を行います。ウェブツールになじみがない方はウォーミングアップに。また、実際に講座でワークを共にする方々との事前顔合わせにもなりますので、できるだけご参加ください。(設定日時が合わない方は、個別練習会も対応可能です)

なお、レジュメなどの当日資料はPDFファイルのダウンロードとなります。また、先述のツールの使用が前提となるため、受講の機器は **パソコンに限定** させていた

だきます。快適に受講いただけるよう、機器のご準備と、練習会への参加にご協力ください。

毎回の終了後に30分間の“おとなのミカタ” 学びを確かめ、交流を深めるために。

各回の講座終了後に、30分程度の“はみ出しタイム”名付けて『おとなのミカタ』を開催。講師を囲んでの質疑応答やフリートークを通じて、より多くの+αを持ち帰ってください。※各回とも、参加は任意。別料金はかかりません。

- (内容) 1日目 質疑応答&フリートーク(大六一志先生)
- 2日目 質疑応答&フリートーク(菊池春樹先生)
- 3日目 関心テーマごとの交流会(ブレイクアウト)

※毎回の企画内容は、予告なく変更になる場合があります。

受講生専用LINEをご提供。 緊急連絡もスムーズに。

事務局との各種連絡用に、講座公式LINEをご用意しています。当日の急な連絡や、問い合わせなどに、ご活用ください。

“こどものミカタ”養成講座の公開おためし講座です。「UNI」は「ユニバーサル」の「ユニ」。職種や地域や立場に関わらず、子どもとの“いい関係”を築きたい全ての方へ、ミカタ講座のエッセンスを共有するミニ講座です。お気軽にご参加ください。

※どなたでも参加いただけます。

※講座本編とは別に、参加申込みが必要です。

※講座本編の受講には別途申込みが必要です。UNI参加=本講座の申込みとはなりません。

日時：2023年7月6日(木)

19:50開場 20:00~

(所要時間・1時間程度)

方法：オンライン(Zoom)

参加費：2,000円(税込)

※ミカタ講座UNIに参加後、本講座を受講される場合、本講座の受講料が【500円割引】になります。

※お申込みは、チラシ上部のURL(QRコード)から

ミカタ講座^{ユニ}UNI (受講説明会)

他に不明の点があれば、チラシおもて面の事務局までお気軽にお問い合わせください。